

正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年12月18日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

タイトル

数理計画法による最適化

正誤対象

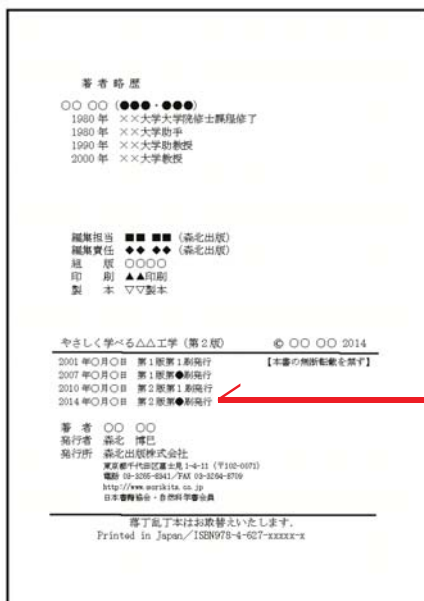
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 2 までをご参照ください
2	対応刷数 2 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応 刷数	頁	行数、図・ 表・式番号	誤	正
2	20	図 2.12	2. ピボット列に関わる変数 x_1 を基底変数に変更する非基底変数になる。 5. ピボット行に非 0 成分をもつ変数 s_1 が、基底変数に変更される基底変数になる。	2. ピボット列に関わる非基底変数 x_1 を基底変数に変更する。 5. ピボット行に非 0 成分をもつ基底変数 s_1 を非基底変数に変更する。
1	27	表 2.5	(設計変数—主問題) $x_1^* = 1, x_2^* = 6$	$x_1^* = 1, x_2^* = 6$
1	45	図 3.8	右のように修正	<p>(a) $f(x)$ の鳥瞰図</p> <p>(b) 点 $\mathbf{x}^A = (8.25, 5.25)$ の接平面</p>
2	63	式(3.43)	$\dots + 12 - 2\sqrt{7} \equiv \dots$	$\dots + 12 - 2\sqrt{3} \equiv \dots$
2	63	式(3.44)上	$\dots = 7 - \sqrt{3} = \dots$	$\dots = \frac{2(7 - \sqrt{3})}{7} = \dots$
1	63	図 3.18	(右上の数式) $\dots = \frac{7}{4}x_1^2 + \frac{5}{4}x_2^3 - \frac{\sqrt{3}}{2}x_1x_2$	$\dots = \frac{7}{4}x_1^2 + \frac{5}{4}x_2^2 - \frac{\sqrt{3}}{2}x_1x_2$
1	96	式(3.101)	$\beta^{(k)} = \frac{\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}{-\mathbf{d}^{(k-1)T} \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}}$	$\beta^{(k)} = \frac{\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}{(\mathbf{d}^{(k-1)})^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}$
1	96	10 行目	\dots や $\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}^T \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)}) \approx 0$ の仮定 \dots	\dots や $\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}^T \nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) \approx 0$ の仮定 \dots

1	97	図 3.36 上の囲みの 2行目	$\beta^{(k)} = \frac{\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}{-\{\mathbf{d}^{(k-1)}\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}}$	$\beta^{(k)} = \frac{\{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}{\{\mathbf{d}^{(k-1)}\}^T \{\nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) - \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\}}$
1	97	図 3.36 下の囲みの 1行目	$\nabla f(\mathbf{x}^{(k)})^T \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)}) \approx 0$	$\nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})^T \nabla f(\mathbf{x}^{(k)}) \approx 0$
2	113	下から 7,5行目	…(-50 ≤ x ≤ 20) …	…(-40 ≤ x ≤ 20) …
2	113	図 4.10(a)(b)の サブキャプション	(a) 広範囲 (-50 ≤ x ≤ 20) (b) 狭範囲 (-1.4 ≤ x ≤ 5.6)	(a) 広範囲 (-40 ≤ x ≤ 20) (b) 狭範囲 (-0.4 ≤ x ≤ 5.6)
2	114	7行目 8行目	…(-1.4 ≤ x ≤ 5.6) …	…(-0.4 ≤ x ≤ 5.6) …
2	114	9行目	…(-50 ≤ x ≤ 20) …	…(-40 ≤ x ≤ 20) …
1	118	図 4.11 (d)	右のように修正	<p>(d) $r = 10.0$ の場合, $\mathbf{x}_F^* = (2.7843, 2.4314)$</p>
2	120	下から 9行目	…初期点(3.5, 2.8)から…	…初期点(4.0, 3.0)から…
2	140	表 4.10 キャプシ ョン	表 4.10 ラグランジュ方程式 (4.70) の解	表 4.10 ラグランジュ方程式 (4.71) の解
2	140	表 4.10 1行目	点 x y …	点 x_1 x_2 …

1	149	図 4.24 凡例の 最下行	…ステップ $k+1$ の解)	…ステップ $k+1$ の基準点)
1	149	3 行目	…保障されません.	…保証されません.
2	151	15 行目	最適化問題 4.1 を, 逐次 2 次計画法で解いてみましょう.	最適化問題 4.7 を, 逐次 2 次計画法で解いてみましょう.
2	151	網掛け内 1, 3 行目	最適化問題 4.1 (再掲) 目的関数 $f(x_1, x_2) = (x_1 - 2)^2 + (x_2 - 4)^2 \longrightarrow$ 最小	最適化問題 4.7 (再掲) 目的関数 $f(x_1, x_2) = x_1^2 + (x_2 - 2)^2 \longrightarrow$ 最小